THE SEW FARMERS

◆郷土を興す農業者

◆日本を伸ばす農業者 ◆世界を拓く農業者 No.254 JAEC会報誌

contents

就任のご挨拶	1
退任のご挨拶	2
派遣・受入	3
海外農業研修事業アーカイブ	
····· 4 •	5
研修生からの便り 6・	7
協会の動き 8・	9

■ ニューファーマーズ 249 号から、オンラインでもご覧いただけます。 ■ 本会ホームページで掲載するほか、Email でも配信しています。

就任のご挨拶

会長 五月女 昌巳 (栃木県 S43/米1)



コロナ禍の三年余り、野中和雄 前会長におかれては、当協会の 存続を懸け、役職員共々本会は 基より国際農友会の活動に日夜 堅忍不抜の精神で任に当たり、 その御苦労は何ものにも変え られるものではありませんでし

た。本当にご苦労様でした。これからは、引き続き顧問としてご指導方よろしくお願い申し上げます。

本会の70年の実績は、国内外を問わず評価されていますが、かつて農業研修生が渡米するにあたり、英国エリザベス女王の戴冠式に向かわれる上皇様(時の皇太子)と船旅(昭和28年3月30日、横浜港発)を共にしたお話しは有名です。

旧団体の(社)国際農友会発足にあたり、国際農友会常務理事になられた木村直雄氏は「作物を吾子のごとく育てる農民、これは民族の如何を越え農民という農民に一つの共通の魂を培う。この共通の魂こそ百姓同志を極めて短日時の間に百年の知己の如く一つにする。これこそ農業の持つ計り知れぬ魅力である。農民が土を通じて相睦み合う世界、これこ



そ真の平和な世界なのだ。この現実に余生を捧げる」と、満州開拓団長の戦後我国の農業青年に対する心構えでありました。全国の開拓者が日々食費を切りつめながら国際農友会活動費を積み上げました。近年変化があり、再三の国際農友会活動が実り、一人当たり60万円の上限があるとはいえ、農業教育高度化事業が予算化されましたが、コロナ禍による参加者減少で十分に生かし切れていません。本年度のこの事業利用については、会員各位のご協力を頂きたいと思います。我々の世代は海外渡航が夢であったのですが、今日は現実の中で海外農業研修をどう生かすかに変貌してきています。海外農業研修の先の夢を勝ち得るために研修をどう生かすかです。

スポーツや芸能は、マスコミによって活性化し社会形成の中にあります。私たちの組織や個人の経験を、70年の歴史から将来100年向こうに繋ぐべく、5年後10年後の短期目標を立て、皆総力を挙げ、国・地域の行政の協力を仰ぎながら、世界から冠たる農業者に国内外の活動の場を提供し、連携し、農の持つ力を示す時と考えます。

与えられました責務は、会員盟友と共にあり組織活性化に 取り組みたいと考えています。

そうする事が国際社会に大きく寄与し、そして世界中の 人々から感謝されることに繋がるわけであります。

ニューファーマーズ No.254 | 2023年(令和5年)7月(年2回1月、7月発行)ホームページ: https://www.jaec.org

フェイスブック:https://www.facebook.com/jaec.trainee



編集・発行 / 公益社団法人国際農業者交流協会

〒 144-0051 東京都大田区西蒲田 5-27-14 日研アラインビル 8 階 TEL:03-5703-0251(総 務 部) 03-5703-0252(派遣業務課)

03-5703-0253(活動支援課) 03-5703-0254(受入業務課) FAX: 03-5703-0255

「退任のご挨拶」

前会長 野中和雄(顧問)

このたび国際農業者交流協会会長を退任しました。在任中、皆様方には多大のご協力ご支援を賜り誠にありがとうございました。特に近年はコロナ禍で協会も一部事業の中止を余儀なくされ、財政運営も苦しくなりましたが、OBOG始め皆様方からご寄付など様々なご支援をいた



だく中でほぼ立ち直り、新たな事業展開ができるよう になってきたことに心から御礼申し上げます。

さて今後、日本経済の再生を図るためには人材育成が鍵とされていますが、農業についても、グローバル化、 農山漁村発イノベーションやDXの推進などに対応して、チャレンジ精神に富み、国際感覚も身に着けた人材の育成が喫緊の課題となっています。これから日本農業を担う若い農業者は、農業大学校などを卒業した後も実務経験に加え大学、先進農家、海外などで学びを深めキャリアアップを図っていかなければなりませ ん。国も農業教育高度化事業を実施し、県がプランを 作って推進することになっています。

協会の海外農業研修は、70年前、当時の指導者たちが高い理想を掲げて創設した素晴らしい人材育成事業ですが、今後の日本農業を展望するとき、現在の農業指導者の方々、行政官、議員方にもこの事業の新たな意義をご認識いただき、若い農業者のキャリアアップの重要なプログラムとして一層推進していただきたいと願っています。

またアジア諸国からの研修生や技能実習生等の受入 れ事業もアジアの農業者の育成や日本と各国との友好 親善に重要な役割を果たしてきましたが、今や日本農 業自体がアジア諸国からの農業人材に大きく依存する 状況にもなりつつあります。

協会の事業は、このように日本農業の発展にとって、また農業を通じた日本とアジアや世界との連携に大きな役割を果たしており、新たな発展の時期を迎えています。研修生 OBOG や農業関係指導者の方々におかれましては、協会の事業にますますのご支援ご協力をいただきますようお願い申し上げます。大変ありがとうございました。

前常務理事 坂元 良二(理事)

平成27年(2015年)度 通常総会において前任者の 伊藤友春氏の後を受けて常 務理事に就任して8年が経 ちましたが、6月の総会に て退任致しました。振り返



ると平成24年度で補助金がなくなった「農業研修生 海外派遣事業」の参加者への支援の道がないかと、議 員連盟の立ち上げに着手しました。国会議員や秘書へ のアプローチ方法も全く判らない中、研修生 OB の皆 様のご協力で国会議員事務所をご紹介頂いたり、議員 会館を走り回って議員に挨拶して回ったり、時には時 間をかけて面会を申し込んだり、議連設立総会の準備 のために国際農友会三役に上京してもらって直接協力 を要請するなどしてきました。国際農友会役員の積極 的な働き掛けのお陰で、翌2016年5月には、「国際 競争力ある農業人材の育成に向けた議員連盟」(略称: 国際農業人材育成議連)が設立されました。設立当時 の会員数は国会議員56名でしたが、その後は各組織 及び会員の方々の支援もあり、令和元年度には議連会 員も 130 名を超え、与党議連の中でも屈指の大きな議 連になりました。(令和5年6月現在:127名)

中々海外農業研修事業への支援の道に繋がらずにいましたが、漸く令和2年10月に翌年度からの研修助

成金制度が決まり、同年12月に議連総会を開催して、 コロナ禍にも拘らず総会に出席して頂いた議連会員や 国際農友会役員と共に喜び合うことが出来ました。

研修生として 1979 年に米国 2 年制事業に参加。 帰国後、1982年3月から海外青年協力隊に参加し、 農業隊員(野菜)として2年半余りのバングラデシュ にて活動し、帰国後、1985年の米国2年制事業20 周年記念大会の手伝いをし、翌年4月から旧団体(派 米協会)の職員となり、同年7月に米国支部配属。そ の後 1992 年 4 月に本部復帰し、2015 年まで派遣事 業・受入事業を担当しておりました。これまで旧団体 を含めて今まで37年余りの期間において、多くの研 修生の先輩方及び関係団体の方々に色々とお世話にな りました。自らが参加した研修事業が好きで、心から 研修生スピリットを愛している研修生の先輩、同期や 後輩達との様々事業における心温まる交流、また農業 人材育成に熱き心のある役職員にも巡り合えたことは 私にとって幸運そのものだったと感じています。今ま で様々な形でご支援、ご協力を頂きました多くの諸先 輩を含む研修生仲間並びに多くの事業関係者の方々に 心から感謝すると共に、これから新体制で実施事業に 取り組む国際農業者交流協会に対しても今後共ご支援 ご協力の程お願い申し上げます。

令和5年度海外農業研修事業を 盛り上げていきましょう!

皆さん、令和5年度海外農業研修生の 募集中です!

コロナ禍で海外留学を断念する方が多 い世の中ですが、コロナに対する基準の 変更で状況が変わりつつある中、今年こ そは海外へ行こうと考える学生も少なく ないはず。

現地の研修生たちに話を聞くと、先輩

の後押しで参加を決めた人も少なくありません。興味はあ るけど行っても大丈夫かなと心配がよぎるとき、「行ってこ い!」と背中を押してくれる人がいれば、思い切って飛び出 せるものではないでしょうか。農業大学校や大学などで啓発 活動を実施するときのみならず、地元の集まりで若者たちと 言葉を交わすことがあった時、普及員とのちょっとした会話 の中で、あるいは居酒屋の隣の学生グループに対してなど、 ちょっとしたときに海外農業研修を思い出してお声がけいた だけたらと思います。



令和5年度農業研修生海外派遣事業

- ●募集期間:2023年4月3日~9月29日 ※プレエントリー (仮申込)は9月24日まで
- ●選考会(アメリカ・オーストラリア) 10月16日、17日、18日のいずれか 【お問合せ】アグトレ担当

電 話 03-5703-0252 E-mail agtre@jaec.org

受入事業

受入農家募集中!

本会ではアセアン農業研修生、技能実習生、特定技能外 国人の受入事業を実施しています。

かつて私たち海外農業研修生が諸外国の受入農家に教 えて頂いた様に、今度は私たちの手で海外からの若い農 業者を育成していく時です。また、別の視点から申し上げる ならば、農場の拡大や事業継続のためにも、仕事のできる 若い農業者を受け入れることが必要になっているのでは ないでしょうか?

ぜひ私たちと共に日 本の農業現場を盛り上 げて行くために受入農 家になって下さい!

アセアン農業研修生(タイ、インドネシア、フィリピン受入) 4月下旬~3月上旬(約10カ月)将来自国の農業を担う 若者たち

技能実習生受入事業(フィリピン・タイ)

1年~3年 長期にわたって日本の農業技術を習得する

特定技能外国人受入事業(フィリピン・タイ)

1年~5年 既に技能実習を修了した、または技能評価 試験と日本語能力試験に合格した有能な人材

【お問合せ】受入事業担当

電話 03-5703-0254 Fax. **03-5703-0255**

Hakusan 株式会社ハクサン

海外研修を受けた皆さん、 私たちと一緒に働いてみませんか。

当社は園芸分野で国際的なビジネスを展開する種苗会社です。 詳細は下記まで 〒470-0104 愛知県日進市岩藤町三番割321-1 TEL.0561-75-5777(代) FAX.0561-75-5776 https://hakusanl.co.jp/ https://provenwinners.jp/ E-mail:recruit@hakusanl.co.jp(担当:横山)

海外農業研修事業アーカイブ

~アメリカ3年制事業~

郷 崇倫(ゴウタカミチ)

わたしは3年制事業を中心に、 日系人の歴史を研究しています。 この事業は国の農業政策や日本人 の海外移住と言ったマクロな視点 においてたびたび語られますが、 当事者個人の経験については、研 究の余地が大いにあります。わた しは機会あるごとに3年制事業の 参加者にオーラルヒストリー(イ ンタビュー)を行ってその貴重な エピソードを記録してきました。 今回は、これまで私が集めてきた お話しの中から一つをご紹介しま す。

奇跡の薬指

これは、ある農場でのお話しです。群馬県出身の相沢さん(仮名)は、長らく家族と共に農業を営んでいましたが、21歳の時3年制事業が行われるという知らせを聞き、みずから前橋市内の県庁に出向き、一連の審査を受けました。数十倍、それ以上の倍率といわれた難関を経て、彼は同郷の仲間とともに、カリフォルニア州南部の、セロリ生産の伊沢農場(仮名)に配属されました。

当時、この農場は日系二世の農場主によって経営され、また彼の帰米二世の義弟が現場責任者をしていまいました。このとき、農場では群馬および長野出身の若者、およそ30名を採用して農作業をさせていました。(他にも地元出身の日系人、メキシコ人、さらにはブラセロ計画によりカリフォルニアにやってきたメキシコ人も採用していました)

さて、カリフォルニア3年制事業で実習する際にはいくつか規則があり、特に日本人がトラクターなどの車両を扱うことは許されませんでしたが、そのような規則はこの農場では事実上ないもの若者たちがこの農場の「即戦力」であり、大変重宝されたからです。この背景には経営陣が日本語を話すこと、さらには日本の事情に精通していたことが挙げられます。彼らにとって実習生は農場主の片腕、あるいは、屋台骨と言っても過言ではなかったからです。

さて、この日も日本から来た若 者たちは、いつものように農作業 に勤しんでいました。イリゲーシ ョンを管理する者は、畝と畝の間 の溝に十分な量の水がいきわたる ように注意を払い、農作物に余分 な水をやらないようにしました。 収穫に従事した者は、メキシカン の仲間と競争しつつ、作業効率を 求めて作業を進めていました。そ して相沢さんはというと、農薬を 散布するためにトラクターを始動 させようとしていました。

いつもであれば、トラクターのエンジンはすぐにかかるのですが、この日はなぜか調子が少し悪かったようです。相沢さんは、いぶかしく思いつつもエンジンまわりの稼働部分に手を伸ばしました。どこか引っかかっている部品を触ればいつものようにエンジンが動くだろうと思ったのですが一。

相沢さんの指がエンジンの回転 部分に触れたとき、エンジンが大 きな音をたてて、勢いよく動きは じめました。そして、次の瞬間に は彼の左腕を猛烈な勢いで飲み込 み、あたかもトラクターと一体化 したような姿にしてしまったので

「ヘルプー! 助けてくれー! 助けてくれー! 小けてくれー! ヘルプー!」



略歴

郷 崇倫 (ゴウ タカミチ) 日系リビングレガシー執行役員

1982年生まれ。台湾系二世。カリフォルニ ア州立大学フラントン校で日系人の歴史を学び、 2006年にカリフォルニア州オレンジ郡の日系人 コミュニティの歴史研究を開始。その後カリフ ォルニア州非営利団体日系リビングレガシーに 参加。2007年6月以降、日本を拠点に研究活動 および社会貢献活動等を展開している。

メールアドレス tgo@jalivinglegacy.org 電話番号 090-6153-4158

農場に相沢さんの叫び声がこだ ましました。叫び声を聞きつけた 同郷の仲間は大急ぎで集まって急 いでトラクターのエンジンを切り、 彼の救出作業にとりかかりました。 迅速な対応のおかげで間もなく助 け出されたのですが、機械の回転 部分には鋭利なか所があり、巻き 込まれた腕は血まみれで、さらに 彼の中指と薬指はずたずたになっ てしまっていたのでした。

相沢さんは、事故のことを知っ た二人のボスのご夫人に介抱され、 機械油と泥、そして血まみれとな った作業着を身につけたまま地元 の病院に担ぎ込まれ応急処置を受 けました。

しかしこの時、ひどく傷ついた 2本の指は修復不可能と診断され たのでした。この時相沢さんには 大きな失望と、悲しみがあったに 違いありません。彼の心の内を案 じた両ボスは、後日知り合いの日

系二世の医師に事情を話し、何と か彼の指を治せないかと相談をし ました。そして、この医師が何と かしてみようということで手術が 行われ、切断寸前だった2本を1 本の薬指として再生させたのでし た。これは、近い将来、相沢さん に生涯の伴侶ができたとき、指輪 をはめることができるようにとい う医師の心遣いによるものでした。

わたしはオーラルヒストリーを 伺うべく相沢さんのもとを訪れ、 当時のことをいろいろとお聞きし ましたが、この事故について、応 急処置のために担ぎ込まれた病院 の看護師の皆さんがとても献身的 であったこと、そして、手術を執 刀して下さった医師の心遣いがと ても印象的であったと教えてくだ さいました。そしてそれまで病院 でこれほど良くして頂いたことは なかったとつけ加えていました。

3年制事業の研究は政策的にマ

クロな視点による研究が実践され てきたため、このような個人の経 験、ナラティブに対する関心は、 重要なものとはみなされてはいな かったように思います。事業の全 体像をより深く理解するためには、 個人の語りを大切にすることが肝 要であると、わたしは思います。 今回ご紹介したエピソードはとて もドラマティックでした。しかし きっと他の皆様も、それぞれの「ド ラマ」をご経験されたのでしょう。

3年制事業に携わった皆様へ

この記事を読んでくださり、あ りがとうございます。私は現在も この事業にかかわった皆様のオー ラルヒストリー (インタビュー) を実践しています。興味がありま したら是非ご連絡ださい。



行じったからの行うの

日本を離れて気づいたこと

宮嵜 雅基

(宮崎県 R3 年度アメリカ)

研修農場: Kurisu International, Inc.



私は現在、オレゴン州ポートラ ンドの造園会社にて研修中です。

私の研修先では、全米で日本庭 園の作庭、メンテナンスを行なっ ています。仕事中は、英語と日本 語、ときにはスペイン語を使って コミュニケーションを取っていま す。様々な言語が聞こえてくるの で、賑やかで多くの文化に触れな がら仕事をしています。

私がアメリカに来てまず驚いた ことは、庭のスケールの大きさで す。個人の住宅でも、日本とは比 べ物にならない程の広さの庭があ

ります。年明けにハワイ州モロカイ島での作庭工事があり、その中 で癒しの空間である日本庭園を造りました。壮大な庭の中で、多く の植物に囲まれながら仕事をしていると、自分は自然の中で生かさ れているのだと気付かされます。だからこそ、自然と対話をして一 体となり庭を造っていく必要があるとボスから教わりました。自然 と対話をすることは造園を始めたばかりの私にはまだ難しい部分も ありますが、多くの景色や自然にふれ、感性を鍛えている最中です。

現在は出張で、カリフォルニア州サンフランシスコの Golden Gate Park Japanese Tea Garden にて、庭園の一部の改修工事を行

なっています。兵庫県の高砂市 から採掘される竜山石を使用し、 パゴダの基礎の石積み、灯籠の 台座の改修工事の真っ只中です。 日本で採れた資材を海外で使用 し、多くの観光客に Amazing! や Beautiful! と言われときには、



ハワイでの作庭

Thank you と感謝しながら仕事するのは、日本とはまた違った良さ があります。また、日本のものが世界でどれだけ愛されているのか を知ることができたと同時に、海外で働くことの喜びも感じていま

休日は、友達とハイキングに行ったり、パーティーをしたりして 楽しんでいます。英語を使って生活をすることは時折大変な場合も ありますが、それがまた自分自身を成長させるきっかけになってい ます。



今の目標は、一日でも 早く仕事を覚えて、癒し を与えるお庭を造ること です。残り4ヶ月の研修 生活となりましたが、最 後まで全力で駆け抜けて いきます。

沢山の貴重な経験を糧に

北澤 沙苗 (埼玉県 R4 年度オーストラリア) 研修農場:Flavorite

私は、オーストラリアの南東部、ビクトリア州にある Flavorite という所で研修に励んでいます。ここでは7つの広大な面積のハウ スの中で、トマト、パプリカ、キュウリ等の果菜類を育てています。 農場というよりは企業のような感じで、私たちが働く Warragul 支 部では400人以上の従業員が、植物の芽かきや誘引等の管理、収穫、 箱詰めなどを行っています。各ハウスに2~3人の上司(スーパー バイザー)がいて、全体に指示を出したり、作業の様子を見回って アドバイスしてくれたりします。

ここでは、ワーキングホリデーでオーストラリアに訪れた多くの 外国人の方が働いていて、オーストラリア人の方が圧倒的に少ない ことに驚きました。母国語が英語では無い人も多く、それぞれの国 の挨拶を教えてもらったり、どのようにして英語を学んだか教えて もらったりしています。皆フレンドリーで、同僚や先輩というより も友達のような感覚で接してくれます。積極的に話しかけてくれて、





拙い英語でも「恥ず かしがらないで!上 手だから!」と会話 を続けてくれます。 日本に興味がある人 も多く、逆に日本の 魅力に気付かされま



した。金曜の夜や休日は家に呼んでくれて、一緒にお酒を飲んだり、 母国の料理を作ってくれたりします。

作業は老若男女問わず誰でもできるように調節してあります。作 物は天井から吊り下げられた台の上で栽培していて、定植した時は

ちょうど胸の辺りの高さで無理なく作業 できました。また、作物の成長に合わせ てトローリーを使用し、高いところの作 業も無理なくできます。最先端の技術と 無理のない働き方に感心しました。

思いがけない沢山の出会いの日々で、 新しいことを沢山学べると同時に、新し い自分にも気づくことができる毎日です。 日本に帰ってこの経験が活かせるように、 日々精進していきたいです。



青二才、花の国オランダで 平松英愚 奮闘する



私は、花の国オランダにて 花農家さんの下で研修させて 頂いております。兄弟で経営 をされており、バイトの学生 がいない日はボス二人と私の 3人だけで作業することが 多く、嬉しいことにボスとの 距離は非常に近いです。ひま わりと牡丹を育てており、現 在は牡丹の収穫・出荷作業で 忙しくしております。農場に 来てから1ヶ月間は、花農家 なのに花に触れることがなく 様々な仕事をしました。溝の 掃除やトラクターの窓拭きな

どの雑用から始まり、そこから徐々に畑に出て除草剤散布やトラク ターでの整地作業を任されるようになり、意思疎通も問題なくでき ると判断されてからは小屋の建設を手伝ったり配電をいじったりも させていただきました。色々な作業をする中で「農家は何でも屋」 だということを再確認し、とても良い経験をさせてもらっていま す。ボスの知人のチューリップ農家さんやユリ農家さんを見学した り、キューケンホフ公園でチューリップ畑を訪れたりとオランダの 花を満喫しております。

(岡山県 R4年度オランダ) 研修農場 Daily Sunshine



仕事以外の時間では、地元 の野球チームの練習に参加し

て充実した時間を過ごせています。同じ年代の友達も増え、野球が 好きだという共通点だけで仲良くなることができるスポーツの力を 日々実感しています。試合中はひまわりの種を噛んだり、音楽を流 しながら練習をしたり、練習場にカフェがあったり。スポーツは同 じでも文化の違いを感じることも多く毎日がとても面白いです。

研修が始まってからの3ヶ月間を振り返ると、自分がまだまだ青 二才であるためか、これまで学んだどの知識がどの様に自分の将来 に生きてくるか見当もつきません。しかし、この研修が自分の将来 に生きることを信じるしかないと確信しています。だからこそ、今 はまだなんたるかを理解できていなくても、学びの姿勢を常に保ち 吸収し続けようと思います。また、どうせなら何事も楽しんで、残 り半分以上残っている研修を有意義なものにしたいと思います。





つ一つの経験を自分の力に!

勝又 珠愛 (静岡県 アプレンティスシップ) 研修農場 金田バラ園 (金田将始 OB、愛知県 H18 年度オランダ)

私は、愛知県にあるバラ農家の金田バラ園で研修を行なっていま す。ここでは、バラ栽培の他にブロッコリー、みかん、キウイの栽 培を行っています。

愛知県は農業が盛んで、バラの出荷量が日本一です。そのため、 温室や畑が多く、風景だけでも農業大国が伺えます。

私は来年度、オランダでの研修に参加する前に、農業経験を積む ことと海外研修に行く目的や目標の軸を持ち、そして将来の計画を 考えていきたいと思い、国内研修に参加することを決めました。



バラの作業にも慣れてきました

金田バラ園での主な仕事内容 は、まず、毎朝ハウスに異常が ないかを見回りし、バラの花切 りをします。午前中は主に出荷 作業を行い、バラの頭を揃えて 決められた本数と長さにまとめ て縛り、箱詰めをします。午後 からは、バラが生えている根元 の整理をし、その後花切りをし ます。花切りは朝と夕方の2回 行います。

私は将来、実家の鉢物、米農 家を継ぐ予定ですが、今までは なんとなく実家を継ぐという考

えだけで、将来の明確な 目標がなく、今後どのよ うに実家の仕事を経営し ていくのか不安がいっぱ いでした。ですが、この 研修で農業経営の大変さ や目標を立てそれに向か って努力して仕事をする という、実際に研修をして みないとわからないことを 沢山学ぶことができていま



す。そして、月に一度参加させて頂いている、農業経営の勉強会で 学んだことやそこに参加している様々な農家の方々とお話しするこ とによって、色んな経営の仕方があって、私自身の考えの幅が広が っています。

そして、金田バラ園には、ベトナム人の実習生がいて、ご飯を一 緒に食べたり、色んな会話をして異文化交流ができて毎日を楽しく 過ごすことができています。パートさんや金田さんご家族もみんな とても親切で不自由なくとても充実した研修をさせていただいてい ます。

来年度のオランダ研修のために、残り4ヶ月の国内研修期間で多 くの知識と経験を積んで、充実した研修をしていきたいと思います。 をご利用いただけます。

賛助会員・寄付のお願い

国際農業者交流協会の活動をご支援ください!

●賛助会員

本会の活動にご賛同いただき年会費によって本会を支えて頂いております。希望される方は、協会までご連絡ください。

●寄付金

本会への寄付金は、公益目的事業の運営に用いることと定められています。 ご寄付にあたってはゆうちょ銀行(同封の赤色の払込取扱票)又は、銀行振込(振込手数料はご負担ください)

払込取扱票	銀行振込先口座
ゆうちょ銀行 加入者名:公益社団法人国際農業者交流協会 口座番号:00110-8-538246 ◆領収証送付のため、通信欄にで芳名、で住所、電話番号をで記入ください。	みずほ銀行 蒲田支店 普 通:3106914 口座名:公益社団法人 国際農業者交流協会 シヤ) コクサイノウギョウシャコウリュウキョウカイ ◆領収証送付のためにで芳名等がわかるようにお振込みください。

賛助会員及び寄付者には、税額控除団体の証明書と共に領収証を翌年2月中旬までに送付しますので、確定申告にて税額控除を受けることが出来ます。

また、公益法人への寄付に関する詳しい説明のあるページをご紹介します。

https://www.koeki-info.go.jp/pictis_portal/other/zeisei.html

賛助会費・寄付金へのお問い合わせはこちら 電話番号 03-5703-0251



令和4年12月6日以降(NF253にて紹介後)に御寄付頂いたのは次の方々です。 (令和5年6月19日現在)

北海道/奥田豊田中滋久多賀雅美佐々木良一蜂須賀光高田浩出倉利彦松田泰一瀬口俊行平田稔前田友司乾雅文青森県/赤坂英夫岩手県/伊藤善光杉澤康身宮城県/斎藤和夫鈴木忠悦高橋惣一一瀬修三川村雄治秋田県/小林肇鈴木栄一船越薫富田博文奥山雄公山形県/五十嵐一雄福島県/清野喜明清野順小桧山善継津守金則小林栄治茨城県/篠崎毅岡野竜也栃木県/伊藤直樹群馬県/角田徳重松元宇隆埼玉県/石井豊史加藤憲治石山希羽島雄一千葉県/木村政幸鷹尾保馬東京都/高杉晋一神奈川県/眞垣哲男石渡康郎和田良一福田努新潟県/長橋良穂長谷川治仁勝沼悦朗富山県/杉本明雄梅原明石川県/福田進南出清司山梨県/中込豊長野県/米澤寛小松秀幸横井美智子岩田康宏風間久治吉川達郎岐阜県/横田俊光静岡県/岩崎新吾愛知県/杉浦知広後藤敏子三重県/村瀬成郎平井武滋賀県/深尾吉孝京都府/中野宏竹村謙志砂川祐司兵庫県/弓削忠生奈良県/松井識樹水田恵一郎鳥取県/家高卓島根県/野津和江岡山県/則武宣幸片岡正章立間政史広島県/栗田賢大月靖規木村英宗山口県/木下辰己徳島県/赤澤彰楠正人愛媛県/森崎正広沢初志斉藤達文高知県/矢野知義細木博幸渡辺則夫福岡県/日下部幸憲熊本県/平井國博日夏伸一佐々木義次池福健介一瀬俊郎大分県/深江芳博宮崎県/松岡洋一鹿児島県/東博光板元岩雄沖縄県/仲西栄二瀬底正人仲本英宏海外/竹田政敏その他/バイエルクロップサイエンス株式会社(順不同、敬称略)

また同じく、今回新たに賛助会員へ入会された方々です。

北海道 / 坂根 遼太 埼玉県 / 塩味 長一郎 東京都 / 岩田 弦 静岡県 / 小杉 忠広 愛知県 / 金田 将始 三重県 / 佐野 拓也 大分県 / 稲益 大希 (順不同、敬称略)

令和5年度通常総会

令和5年度通常総会が令和5年6月7日に東京四ツ谷の主婦会館で開催され、下記の議案が原案通り承認されました。 決算書類等は協会のホームページで閲覧できます。

第1号議案 令和4年度事業報告及び収支計算書類の承認

第2号議案 役員報酬等及び費用に関する規程の改定

第3号議案 次期役員の選任

◆役員の改選

本年度通常総会を以って任期満了となった本会役員の改選が同通常総会において行われ、新たな役員が決定しまし た。(順不同、敬称略、任期2年)

理事: 五月女 昌巳、吉川 隆志、稲垣 照哉、岩元 明久、大井 圭吾、五嶋 義行、紺野 和成、坂元 良二、中井 栄夫、 檜垣 真城、藤森 英明、三国 貢、三簾 久夫、村上 秀德、元廣 雅樹

監事:江間 哲郎、椎橋 美孝

また、野中 和雄会長、鈴木 俊理事、星 智宏理事、山田 豊理事、柚木 茂夫理事が退任されました。 大変お世話になりました。

◆執行役員の選任

通常総会終了後直ちに臨時理事会を開催し、新役員により執行役員の互選を行いました。

代表理事: 五月女 昌巳(会長) 執行理事:吉川 隆志 (常務理事)

また、顧問を野中 和雄氏にお願いすることとなりました。

◆基金管理運営委員会

令和5年6月6日に基金管理運営委員会が開催され、国際農業交流事業推進基金の運用報告及び今後の方針等につい て話し合われました。なお、任期満了により、下記の方が新委員に任命されました。(敬称略、順不同、任期2年)

委員:大井 圭吾、藤森 英明、中井 栄夫、檜垣 真城、五嶋 義行、中村 隆宣、井上 源一、一箭 拓朗、栗田 賢 また、星智宏委員、山田豊委員が退任されました。大変お世話になりました。

◆協会人事

<着任> ~よろしくお願いします~

令和5年3月1日 山脇 晃太郎(業務部受入業務課職員) 令和5年4月1日 笹島 和実(業務部受入業務課職員)

令和5年4月1日 加藤 良子(業務部受入業務課準職員) 令和5年6月1日 小澤 華木(業務部受入業務課準職員)

書籍の紹介



欧州研修生の ドイツ語講師を して頂いていた 辻朋季先生の新著 を紹介します。

冠詞格変化の強化書

辻朋季著(元欧州講習所ドイツ語講師) ドイツ語で一番悩む格変化に特化した問題集。 アマゾンでご購入いただけます。

<退職> ~お疲れ様でした~

令和5年2月16日 上野 紘彰 (業務部受入業務課職員) 令和5年3月31日 窪田 悦子 (素敵な経営者たち||編纂専属職員) 令和5年4月30日 松永 侑子 (海外農村開発支援事業専属職員) 令和5年7月31日 久保寺 翔太(業務部受入業務課職員) 令和5年7月31日 望月 翔太 (業務部派遣業務課職員)

編集後記

しばらく海外の皆様にお送りできていません でしたが、前号をお送りしたところ、大変喜ん でいただきました。

ニューファーマーズの感想で頂くお手紙全て 拝見しております。また、ご寄付をお送りいた だいた皆様、本当にありがとうございました。



AIG損害保険株式会社

東京法人営業統括部

東京コーポレートキャリアエージェント営業部

営業1課 担当:室田 〒130-0013 東京都墨田区錦糸1-2-1 アルカセントラル 17F

TEL: 03-5637-0721 FAX: 03-3622-2040

際農友会会



Vol. 28 contents

就任のご挨拶1
各ブロックからの報告 …2~4
天地人4
議連活動報告5
インフォメーション6
会員のひろば7

を賜りますよう宜しくお願い申し上 りますが、本会の発展の為に尽力し た檜垣真城と申します。微力ではあ て参りますので、会員皆様のご協力 今年度より会長に就任いたしまし

援ご協力いただきまして心より感謝申し上げます。 会員の皆様におかれましては、コロナ禍の苦境の中ご支

ロビー活動に活かして参ります。また、会員の皆様には頒布のご を募るためキャラバン活動や更なる支援要請のため、議連などの 方々、また中核を担っていただいた元協会職員の窪田さんには厚 ただける素晴らしい記念誌となりました。一人でも多くの研修生 く御礼申し上げます。海外研修事業の有効性を多方面に知ってい て協力頂いた会員の皆様、取り纏めて頂いた JAEC の職員の 素敵な経営者たちⅡ』を発行いたしました。作成にあたりまし 海外研修事業の修了者は一万五千人に上り、70周年を迎え

> 研修参加費がひとつの壁となり断念してしまう なりました。海外農業研修に参加するにあたり、 員の先生方や農水省の方々に出席頂いての開催と

方々もいると聞いています。

外研修で培われたグローバルな視点を活かしながら、会員同士の ばなりません。 ネットワークを武器に苦境を好機に変えて乗り越えていかなけれ 価格として価格転嫁できない状況が続いていますが、 響やウクライナ情勢の影響を受け、燃油や資材高騰する中で適正 この数年来の農業を取り巻く状況は、新型コロナウイルスの影 私たちの海

協力を頂きますようお願い申し上げます。

半額最大60万円の支援は大きいと思われます。 ますが、特に海外農業研修に対して研修参加費 教育の高度化に必要な取組を総合的に支援してい

刀的な教育が実施できるよう、都道府県において

農水省では農業大学校等において実践的かつ魅

にも資材の高騰など多様な影響がでています。

ロシア、ウクライナ戦争の影響で日本の農業者

しかしながら、日本の基幹産業である農業分野

と考えております。 開していきましょう。農友会ネットワークを活かせる構築が急務 実践してきたリモートを活かしながら、徐々に対面での交流を再 農友会理事会も、対面での理事会だけではなくリモートも活か その為にも、各県組織のネットワークが大事です。コロナ禍で

> えた青年農業者の育成に繋がるものと確信してお し海外農業研修に送り出し、多彩な経営能力を備 ではなく、各県各農村地域から優秀な人材を発掘 推進するためにも行政組織等からのサポートだけ

また、この度の国際農友会の総会において檜

と人材育成が急務と思われます。農業人材育成を 食料安全保障の見地からも持続可能な農業の確立 を衰退させるわけにはいきません。我々が日本の

しながらより活発な意見協議を進めて参ります

も多くの研修生を送り出せるよう、役員も全力で尽力しますので をしながら、一刻も早くコロナ禍からの復活を目指して、一人で 挑戦する若者がいるわけですから、引き続き研修生への支援要請 ではありますが、この状況下においても海外で農業研修を希望し 会員の皆さんも研修生の発掘にご協力をお願いいたします。 最後に、海外研修参加費が高額になり世界情勢が安定しない中

就任のご挨拶 檜垣 真城 国際農友会 会長

(愛媛県 / H3/ デンマーク)

国際農友会 前会長



星智宏(宮城県/S8/米2) ぶりに国際農業人材 禍を乗り越えて3年 去る6月、 コロナ

わらず多くの議連会 催することができま 育成議連の総会を開 した。多忙にもかか

方々のご支援の賜物と心より感謝申し上げます。 が新たなメンバー構成でスタートしたことに安堵 垣会長にバトンを渡すことができ、引き続き本会 各県会長および国際農業者交流協会、関係機関の しております。これもひとえに会員皆様をはじめ

国際農友会会報

Mosby Farms で仲良くなった

新婚旅行ではトレーニー時代

What's up dude?

秋田県国際農業者交流協会 高橋 圭太 (秋田県 /H27/ アメリカ)

原稿依頼を受けてふと頭に浮

ボスの家族は快く迎えてくれた。ゆっくり過ごすと知っていたが 学んだのでクリスマスは家族と 派米研修の際にアメリカ文化も のは12月25日クリスマスだった。 トン州の Mosby Farms を訪れた した。新婚旅行の最中にアメリ 離恋愛を乗り越え3年前に結婚 前から付き合っていて国際遠距 行った。妻とはアメリカ研修以 一研修でお世話になったワシン - 年前に思い切って新婚旅行へ 思った活動ができずにいたが

つの目標である持続可能な農業 とを取り入れた農業を行なって 様々な変化に対応して新しいこ はMosby Farmsも色々と変わり、 をすることができた。6年前と それ以外は当時のままのようで 背が高くなっていて驚いたが、 家族たちも元気そうで何よりだ ぶりの再会でも相変わらずのボ とは対応力のある農業なのかな ニー(研修生)から農家とな 心地よく過ごせた。私はトレー スの挨拶が心に沁みた。ボスの た。一番下の子は家族で一番 た。私が農業を行う上での一 「What's up dude?」約6年 ボスとはお互いの農業の話 私も見習わなければと感

> か憧れてしまうようなトランキ もファミリーで支え合い、どこ キシコ話を聞いていたがどれも 事あるのかと半信半疑で彼のメ る。トレーニーの時は、そんな サトウキビの収穫を行なってい 持っていて冬の間はそこへ帰り、 ワーカーの故郷にも訪 本当の話だった。お金がなくて 口な農村生活を体験した。

の出会いなので、農家となったいがある。それも農業を通じて 後輩、同期などたくさんの出会 で働くワーカー、 派米研修では海外の農家やそこ 改めて感じた新婚旅行であった。 出会いは一生の宝物。これを 研修の先輩、

らも大切 私にとっ にしてい てこれか -カーのふるさとを訪ねる

ホストファミリーのやさしさが沁みる

関東甲信静越ブロック

組織活動報告

静岡県国際農友会 会長 長澤 政幸







とで静岡県の活動を紹介したい

岡県が担当というこ

県 国

際農友会会長の長澤

(静岡県/S57/米1)

います。 に感激しています。 また、研修終了間際には

いき研修の労をねぎらってます。山研修と言ってスキーに連れて アジアの研修生は初めて見る雪 さらに他に

すが、静岡の人間でも登ったこ きず寒い思いをして登っていま 外の体験をさせるために、 修生がいます。 とがある人は少なく、研修生に ドイツから造園を学びに来る研 にも力を入れています、例年2 研究会を開催しています。 ~3名のアセアン研修生、 支部に分かれ、持ち回りで農業 「富士登山」を行っています。 なかなか山頂の天候は予測で また、海外研修生の受け入れ 静岡県は横に長い県で五つの 研修生に農業以 欧州 毎年

設も持っており、最近帰国した という言葉を「アメーラ」と言 かして海外の農場の管理なんか 研修生がこの会社に就職しまし 海外展開もしていて欧州にも施 詞になっています。この会社は います。遠州弁で「甘いでしょ」 高糖度トマトの開発に成功して 県農業試験場が開発した技術で 今では高糖度トマトの代名 将来は海外研修の経験を生

です。そうした中最近嬉しい事くなり会員が増えないのが現状 海外農業研修には非農家の希望 移り本会から抜けるケースが多 進にも取り組んでいます。近年、 も農業研修生海外派遣事業の 帰国後に他の業種

にあります。 人に就職するということがたま 非農家の方が帰国後に農業法

稲吉種苗という会社が、静

今年度は京都でお会いしましょう。

京都府国際農業者交流協会 会長 奥田容彦

(京都府 /S59/ 米 1)

ります。 皆様にお知らせしたいことがあのことではありますが、前広にごしですか?さて、まだ少し先ごしがのみ出容彦です。いかがお過

京都府国際農業者交流協会会

今年度の東海近畿北陸三県ブ

ロック国際化対応営農研究会は、 いたちが担当し準備を進めてい ます。農業関係者を集め、国際 化への対応策や課題について再 で検討中ですが、来年2月上旬 に開催予定です。具体的な日程 に開催予定です。具体的な日程

頼する予定です。専門的な知識畿大学農学部の先生に講演を依なお、今回の研究会では、近

ることを目指しと最新情報を提と最新情報を提

するための貴重 の農業が抱える の農業が抱える

コロナ禍で停滞していた交流を覚びの場と位置づけています。を農業への取り組みや国際市場を農業への取り組みや国際市場を農業への取り組みや国際市場をしましょう。

がこうしてまた活発に行われる がこうしてまた活発に行われる いと思います。交流を通じて、 いと思います。交流を通じて、 いと思います。交流を通じて、

農業に関わる方々の熱意と知意を結集し、より充実した研究会を目指しましょう。そして、会を目指しましょう。そして、会を目指しましょう。そして、にお会いできますのを楽しみにお会いできますのを楽しみにお会いできますのを楽しみにおっています。

中国・四国ブロック

AI が描いた京都

組織活動と営農研究会

KOKUNO香川 事務局長 宮崎 正幸 (香川県/S53/米1)

KOKUNOSIII

かがわ農業フェア(コロナ

思います。

一会員の経営発展や活動に活か会員の経営発展や活動に活か

うことが重要と考えています。の時に制度の存在を知ってもら

今年度は本県が中国・四国ブ

には進路を決めるため、

· 1 年生

> 者のネットワークを経営発展に思いますが、海外農業研修経験 り経営に苦慮されていることと うか。我が国農業の担い手とな ログラムを作成できないでしょ 期間や経費を少なくした研修プ アメリカコースの18か月間は実 やロシアのウクライナ侵攻によ を交換できる場にしたいと考え 研修の在り方などについて意見 ットワークの活用や、 考えています。内容については、 Sなどによって他県の会員を案 ると思います。 継続できる制度が求められてい るべき農大生が参加しやすく な研修と強く推奨していますが、 えのない経験を得られる有意義 の初期費用を要します。 質的に2年間、200万円近く 活かせないでしょうか。また、 自らの経営発展に向けた会員ネ 内する仲間中心の会にしたいと したが、今回は主に会員がSN 体に広く案内し盛大な会としま っており、 会員の皆様はコロナ ロナの状況にもよ 海外農業 かけが

ラム

と思います。

海外農業研修から帰国して18年新たな活動

かごしま国際農友会 事務局長 有村 司

生さんが米の栽培に興味があり、島大学に来ているドイツ人の学

インターンシップをしたいとの

快く受ける場合の

なら稲刈

降とのことだったのでその

時期

は九月の中

旬

現地の生の声を学生に伝えられ

た。私の

(鹿児島県/H15/米2)

ムから

ŋ

は

国

際農業者交流

0) で

外

玉 の農業 いだろうか

0)

話

の聞

ルでした。 ある鹿児

てもらえな

・ャラバン活動で縁いからの一通のメー

0) ル

でした。

そこで私は国

[際農業] 談して、

いまアメリカで研 交流協会の皆戸さんに相

修している

生たちとオンラインで

繋

V

で

あるので昔 栽培と収穫作業の いうことで きた縁だと にし 軟弱野菜の せっかくで もらうこと を体験して 刈りと掛け ないかと思います。 干しの作業 ながらの手 二つ目は、 い、 元ぼは山 巨 [場にも来てもら 刈りです 部にあり そして まし 私の がで縁

ロナ禍において学生のカリキ・校からの一本の電話でした。 いい体験ができたのでは 外研修 0) が開催できな

こちらもキャラバ ある鹿児島農業大 体験もしても い軟弱野 一菜の

依先児の

0)

ように 話をし をしてもらいながら海外います。そのなかで農作 いろいろな活動を通しながら 農業研修の受け入 、研修の魅力を伝えて 間ほどの農作業研修も して て興味を持ってもらえる います。 頼で学生の 島大学の は

八れも行 これ 、きたい から 業体 研 行 V, って 修 0)

> けて行く上で、諸生産経費を支払い、 さらに生活費が残らなければ農業経 営の持続は不可能です。そんな当たり 前な事が成立していないのが今の日 本農業の現状です。食料自給率を上げ ようと声高に叫びながら、農産物を適 正な価格にしない日本は今後どうな っていくのでしょうか?今のままで は、農業経営を放棄せざるを得ない農 家が激増します。少なくとも今の様な 豊かな食生活を将来にわたって享受 していくことは出来ないでしょう。そ れどころか、危機管理の専門家の中に

がの V を

は、世界の海上流通 が何らかの不都合で 滞れば、日本人の半 分は餓死すると言う 人もいます。食料危 機は目前に迫ってい ます。

しかし悲しいかな 今の日本の危うい食 料事情にほとんどの 人が気づいていない し、目を向けようと もしていません。

又、何故か現在の農業経営の逼迫に ついてマスコミは報道しません。明日 の食を支える為に、現在の農業者の経 営を維持する事に皆で知恵を出し、全 国民が食料生産に理解と協力をしな くてはならない時ではないでしょう

国は少子化と防衛に異次元の対策 をとっていますが、それと同様の異次 元の対策が農業にも必要です。国民の 食を守るために即行動しなくてはな らない事を国会議員はじめすべての 国民に認識してもらいたいです。

り作業が始まるの メリカコースの2名が 活キー現ます。 行えたと で えたと できた。 あへ届研の日た。るんけ修現は、講教 らえること な 加 研講 であば、 講熱、義気た りま しても の地 講 義 鹿 縁 声 で 修 義

の生当

L

Unsustainable

国際農友会 理事 髙見澤宣男(長野県/S59/米2)

今、私の周辺でも酪農家が次々と廃 業を余儀なくされています。餌代を中 心に全ての資材の高騰に対して、それ を補うほどに乳価が上昇しないため です。日々支出が収入を上回れば、そ れが解消されることは困難になり、経 営を断念しているのでしょう。でも、 それは酪農だけでなく、全ての農業生 産者が直面している事です。日々の精 算が出やすく、結果が見える酪農が先 行しているだけです。

全ての生産・流通経費が高騰してい るのに、その経費増額分が農産物の価 格に転嫁できていないために農業経 営は圧迫されています。農業生産を続



トラクターを買うとなると



3000万円

動

農業人材育成議連、会 農業人材の育成に向 長は林芳正外務大臣) けた議員連盟(通称、 れた国際競争力ある 自民党議員で構成さ

拶を頂きました。なお、総会には なされました。 41名の出席があり、 西村明宏議員(環境大臣)にご挨 ご欠席されましたが、幹事長の した。なお、 館の一階にある講堂で開催されま の令和5年度総会が参議院議員会 林芳正会長は公務で 以下の決議が



四

令和5年6月6日

国際競争力ある農業人材育成に向けた新たな取組について

国際競争力ある農業人材育成に向けた議員連盟

会長 林

芳正

令和五年 六月 六日

働力を外国人人材の積極的な登用で補っていくことが重要である。 生存に直結する食料に関しては、国内の生産力を強化し、有事の際でも必要最低限の自給 欲と高い技術力・経営能力を備えた若い農業者を育成すること、そして、必要とされる労 に焦点を当てたものであり、農業経営者の高齢化と農業離れの進行を食い止めること、意 力を保つ態勢作りが必要である。そのために最も重要な施策は、生産現場に携わる「人_ する燃料、原材料や食料における大きな安全保障上の問題を浮き彫りにした。特に、人の 感染症のパンデミックや侵略戦争など予期せぬ国際情勢の変化は、我が国が輸入に依存

面においてかなり充実した支援を行っている。一方、成果が見えにくいソフト面、つまり、 多彩な経営能力を身につけた人材育成が急務である。 数の確保はもとより、高度な農業技術、輸出戦略に基づく国際感覚を持った経営手法など 際標準を身に付けた農業者を育てることについては更なる支援が必要である。農業従事者 農業従事者の育成・確保や意欲ある若手農業経営者の養成、特に、農業経営者としての国 農林水産省は「新規就農者育成総合対策」として、経営発展や農業基盤強化などハード

ついては、農林水産省等関係省庁の連携の下、 次の施策を講じられることを、政府に対

との言葉を頂きました。

記

- 農業及び関連産業において、優れた経営能力、海外諸国の文化背景を踏まえた国際的 組を積極的に進めること な見地、外国語による交渉力等を育み、世界を相手に活躍出来る人材育成に必要な取
- 若年層を含め教育現場での食育と共に食料安全保障を含めて将来の農業のあり方をイ ラムを活用し、次世代における農業界での活躍に導く制度の構築 - 。を進めること。 メージ出来るような環境整備を行い、海外での農業分野の修学や実務的な研修プログ
- 日本国内の農業人材育成を推進するために、行政組織等からのサポートだけなく、各農 能力を備えた青年農業者の育成に繋がる総合的な養成システムを構築すること 村地域の優秀な経営者マインドを有する農場経営者を活用し、国内において多彩な経営

Ξ

Ξ.

- 急激な発展が期待できるアジア地域において、ジャパニーズ・バリューを基本とした 実施し、地域農業・農村の発展に寄与する人材育成することで、アジアにおける国際 成する。また、アジア諸国の農村青年を対象にした学習と実践を組み合わせた研修を フードバリューチェーンを構築するとともに、日本の農産物や食品の良き理解者を育 貢献の役割を果し、日本のプレゼンスを高めること。
- 農業現場に外国人人材を適切に登用できる合理的システムを作り、農業経営者と外国 人人材双方にとって合法的かつ有益な制度を設けること。

Ŧ.

これらの取組みを効果的に実行するため、 うに必要な予算を確保すること 政府としての施策を具体化し実行できるよ

右決議する。

業の充実を視野に入れた助 く評価され、 では海外農業研修事業が高 が同席しました。この訪問 会からは吉川隆志常務理事 副会長が、国際農業者交流協 らは藤森英明・椎橋美孝両 を行いました。国際農友会か 極的な後押し」の申し入れ 手農業者育成に対しての積 野村哲郎大臣を訪問し、「若 は6月22日に農林水産省の 簗和生議員、 員である田野瀬太道議員 際農業人材育成議連の役 以上の決議を受けて、 議連からは事 北村経夫議員 国

> ういう人達を海外に送るこ とも非常に良い取組みとな れ以外の業種の中には非常 行かなければならない。そ 成・予算付けを検討して欲 材育成にご尽力頂きたい。 いる若い生産者が多い。こ 米麦生産分野では著しいの 不足が伝えられているが、 て野村大臣は「農業後継者 しいと要請し、 にやる気を持ち、活躍して 今後特に真剣に考えて 議連も国際農友会も人 それに対し



野村農水大臣に決議書を渡す

INFORMATION

『素敵な経営者たちII』頒布中!

販売価格 10,000円 (送料込)

全国各地の海外農業研修仲間 たちの経営概況と思いをまとめ た冊子です。

まだ在庫がありますので、 ぜひご購入下さい。

ご購入のご相談はお電話、 またはEメールで。

電話: 03-5703-0253 Eメール: agtre@jaec.org



国際農友会のホームページ

「NewFarmers.com」をご活用下さい。

本会のホームページでは、海外農 業研修事業を側面的に支える様々な 情報を提供しています。今後もコン テンツを充実させていきたいと思い ますので、ぜひご活用ください。





国際化対応営農研究会の開催

詳しくは日が近づいてから改めてお知らせします が、以下の予定となっています。なお、自身の所属す るブロックでの出席もさることながら、ご興味のある ブロックに出席することも可能です。ぜひ遠慮なくご 相談ください。

1 北海道・東北ブロック

期日:2024年2月上旬(平日) 会場:宮城県仙台市内

2 関東甲信静越ブロック

期日:2024年1月31日(水)、2月1日(木)

会場:静岡県静岡市内

3 東海・近畿・北陸三県ブロック

期日:2024年2月6(火)、7日(水) 会場:京都府京都市内

4中国・四国ブロック

期日:2023年11月24日(金)、25日(土) 会場:香川県高松市市内

5 九州ブロック

期日:2024年2月1日(木)、2日(金)

会場:福岡県内



週刊 月4回 金曜日発行 月額700円、年額8.400円

■お申し込みはお住まいの市町村農業委員会へご連絡ください

[発行所] 一般社団法人**全国農業会議所**

〒102-0084 東京都千代田区二番町9-8中労基協ビル 電話:03-6910-1130(平日9:00~17:00、土・日・祝日は休み) ホームページ: https://www.nca.or.jp/shinbun/

全国農業新聞



クレジットカード払いのみでのお支払いと

月4回・毎週金曜日・午前0時配信 購読料 月額500円・年額6,000円









会員のひろば

会員の動向(敬称略、順不同)

同期会



米国2年制11回生(昭和50年度) 派遣研修生同期会

開催日:令和5年2月11日 開催地:熊本県熊本市城見櫓



米国2年制3回生(昭和 42 年度) 派遣研修生同期会

開催日:令和5年5月18日

開催地:徳島県徳島市グランヴィリオホテル



米国1年制19回生(昭和44年度) 派遣研修生同期会

開催日:令和5年3月12日、13日

開催地:山形県鶴岡市



米国2年制2回生(昭和41 年度) 派遣研修生同期会

開催日:令和5年6月14日

開催地:長野県松本市信州松本美ケ原

温泉翔峰

受賞・叙勲

キルギス政府から 感謝状とチュイ州最高勲章 中谷政義(東京都/S51/米1)

書籍の紹介



ジョン万次郎琉球上陸の軌跡 神谷良昌著(沖縄/S50/米2) アマゾン、琉球新報ストアなどにて ご購入いただけます。

ご逝去

平成25年8月 北川 晴敏 (千葉県/S52/米1) 平成25年10月 石川 貢 (宮城県/S30/全米) 平成27年5月 中川 四郎 (アメリカ/S39/米1) 平成29年7月 右田 重成 (アルゼンチン/S49/米2) 平成30年 高橋 新吉 (山形県/S43/米1) 令和元年 大和田 旭 (福島県/S34/米3) 令和元年4月 曽根 良二 (北海道/S37/米1) 令和元年11月 御園 満 (長野県/S38/米3) 令和元年12月 小笠原 有一 (アメリカ/S34/米3) 奥木 義雄 令和2年2月 (群馬県/S34/ブラジル) 令和2年 畑中 亨宏 (福井県/S40/米2) 年月不明 令和2年 石原 健太郎 (福島県/S39/ニュージーランド) 年月不明 年月不明 令和3年3月 山田 泰三 (香川県/S56/米1) 年月不明 令和2年5月 内藤 正嘉 (長野県/S34/米3) 年月不明 令和3年8月 鳴海 和昭 (青森県/S48/米2) 須田 耕司 年月不明 令和3年9月 (福島県/S38/米3) 年月不明 令和4年 相星 高光 (鹿児島県/S38/米3) 令和4年3月 長岡 勝己 (香川県/S45/米1) 年月不明 年月不明 年月不明 「土からの学育」

森水震

幼児から研修生まで、その「やろう!」とする気持ちを育み伸ばします!!

大直 (大分県/S63/※2)

- 森水農園 園主:梨の生産.販売.作業受託 JAEC:US 西日本講習所長
- 国際農友会 理事
- 大分県国際農友会 事務局長 学研究哲等者:由内元気が乾/ゆふいん元気が変

令和4年7月 野津 哲雄 (島根県/S35/米3)(旧姓:安達) 令和4年9月 取口 宣夫 (香川県/S37/米3) 奥村 靱郎 令和4年10月 (岐阜県/S28/米1) 令和4年11月 西野 清一 (京都府/S33/米1) 令和4年12月 福島 清人 (佐賀県/S48/米2) 安念 鉄夫 令和5年1月 (富山県/S34/米1) 浅井 良吉 令和5年1月 (富山県/S34/米3)(旧姓:柴田) 令和5年1月 荻原 正義 (長野県/S34/ブラジル) 令和5年2月 大関 住男 (静岡県/S41/米2) 臼井 道雄 (神奈川県/S32/米3) 令和5年3月 河原 秀実 (富山県/S32/米3) 佐々木 幸男 (北海道/S36/スイス) 大橋 勝治 (福島県/S31/米3) 大川 英幸 (熊本県/S32/米3) 菅野 金雄 (福島県/S31/米3) 児玉 盛雄 (北海道/S38/米3) 山中 郁夫 (和歌山県/S34/米3) 甲斐 達蔵 (宮崎県/S37/米1) 北原 隆 (愛媛県/S37/米3) 後藤 米治 (愛知県/S39/米1) 年月不明 吉田 辰雄 (京都府/S31/米3) 年月不明 藤井 康治 (広島県/S37/米3) 年月不明 武藤 光吉 (福島県/S34/ブラジル)

6月から新役員体制になりました。引き続きどうぞよろし くお願いします。